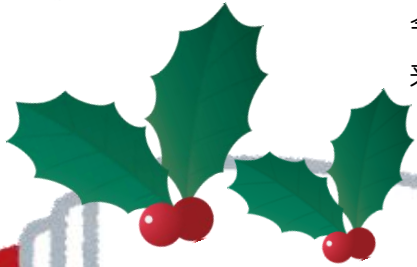


YAっうしん 2017年冬号



『YA通信』は、中高生向けの情報を発信していく図書館情報紙です。3月（春）・6月（夏）・9月（秋）・12月（冬）の年4回発行します。今回は第12号です。YA通信もこの冬号で、発行から丸三年が経ちました。来年も和光市図書館とYA通信をどうぞよろしくお祈いします！



～YAって何？～

そもそもYAって何？と思う人も多いかと思ひます。
YA（ワイエー）とはYoung Adult（ヤングアダルト）の略称です。主に、中学生・高校生を中心とした10代の「子どもでも大人でもない世代」を指した〈若い大人〉という意味の言葉です。この時期は、体だけでなく心も育つ大切な時期です。読書が一番必要な時期ともいえます。けれど、児童書だと幼すぎるし、一般書だと難しくて読む気にならない……。そんな世代に向けて、和光市図書館には「YA図書」を集めた〈YAコーナー〉があります！
小説や職業、進学、料理、スポーツ、電撃文庫などの人気ライトノベルも！！是非、自分だけの一冊を探しに、図書館に来てみてください。



下新倉分館オープン1周年！

みなさん！下新倉分館は開館1周年を迎えました。そこで10代のみなさんにぜひ来てほしいので分館の魅力をお伝えします☆彡 ます来館者の皆さんが一枚一枚思いを込めて分館の魅力を表現してくださった貼り絵があります。この力作をぜひ見に来てください。そしてゆったりと読書ができる閲覧席が自慢です。また1周年を迎えて所蔵図書も充実してきました。寒い冬のひとときを分館ですごしてみませんか？冷えた心を温かい本と職員がお待ちしていますよ。



↑ 昨年の11月3日にわこうっち・さつきちゃんも参加して開館式典



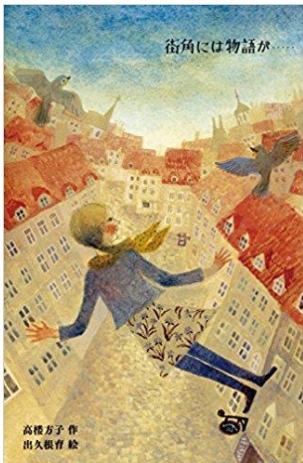
↑ 1周年を記念して、利用者のみなさんがつくっていただきました。

冬休みにオススメの本

さむ〜い冬、こたつでぬくぬく、お部屋でポカポカのおともに本はいかがですか？

冬に関する本やあたたかい気持ちになる本、楽しい本や考えさせられる本など
和光市図書館にある、冬休みにぴったりのYA世代向けオススメ本を紹介します。

どの本もいちおしです♪ぜひ冬休みに読んでみてくださいね。



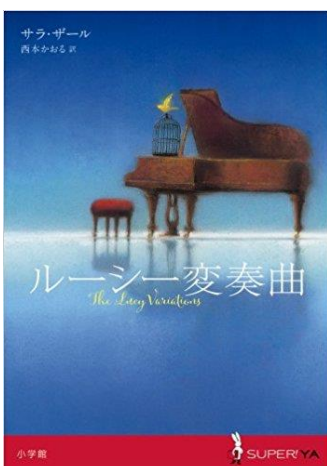
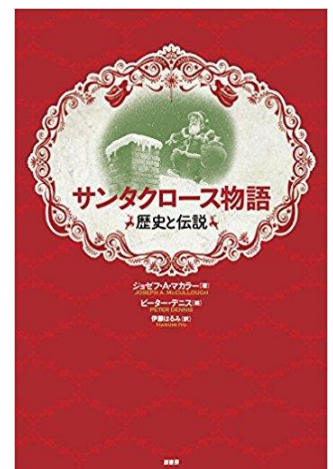
『街角には物語が……』 高樓方子 著
Y913 出版社：偕成社 資料番号：12133754

古い石畳の街並みが残るある街で、人々はそれぞれの暮らしを営み、毎日いくつもの小さな物語がうまれています。そんな物語を、彩り豊かに描き出した短編集。怪しげだったり、コミカルだったり、またそっと心をやわらげるようなものだったり…。味わいの違う8つの短編が、出久根育さんの描く鉛筆画とともに綴られます。

『サンタクロース物語』 ジョセフ・A・マカラー 著
Y 198.22 出版社：原書房 資料番号：11217980

サンタクロースの伝承は、1700年前に生まれました。その伝説の元となったミラの教父聖ニコラスの物語を中心に、サンタクロースの起源、その衣装や姿、プレゼント、クリスマスの聖者にまつわる伝承をやさしい言葉で物語としてまとめています。

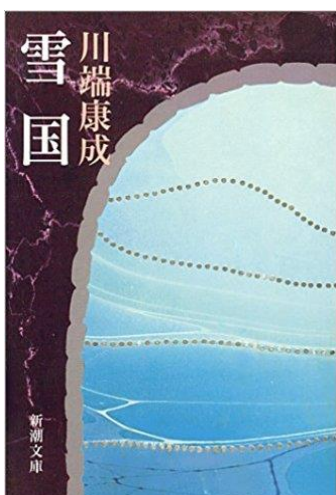
赤い上着に白いひげ、プレゼントがいっぱい入った袋、そして魔法のそりとトナカイでおなじみのサンタクロースは、どんな人なのかな？



『ルーシー変奏曲』 サラ・ザール 著
Y933サ 出版社：小学館 資料番号：12127690

天才ピアニストとして英才教育を受け幼少期から活躍していたルーシー。プラハノコンクール会場で、突然舞台から立ち去ってしまう。なぜ彼女は弾けなかったのか？自分にとってのピアノは何だったのかルーシーは考え始めます。

ピアノを題材にしたこの本では、本文中でヴィヴァルディ、ショパン、ブラームス、ガーシュインなど、さまざまな作曲家の曲がとりあげられ、物語に彩をそえています。ぜひ一緒に音楽も聞いてみてください。



『雪国』 川端康成 著

Y913.6 出版社：新潮社 資料番号：11209852

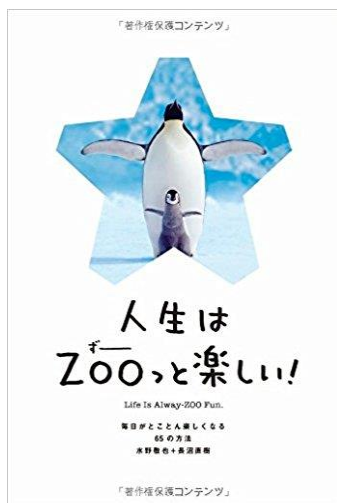
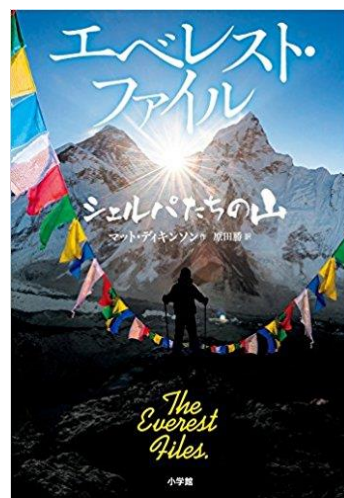
親譲りの財産で、きままな生活を送る島村は、雪深い温泉町で芸者駒子と出会う。許婚者の療養費を作るため芸者になったという、駒子の一途な生き方に惹かれながらも、島村はゆきずりの愛以上のつながりを持つとうとしない。冷たいほどにすんだ島村の心の鏡に映される駒子の烈しい情熱を、哀しくも美しく描いています。

『エベレスト・ファイル』 マット・ディキソン 著

Y933 デ 出版社：小学館 資料番号：12131092

世界中の登山家たちが登頂を目指している世界最高峰のエベレスト。エベレストをとりまく金と野望。この物語は、実際にエベレスト登頂を果たした作家が描く人間ドラマです。

実際にエベレスト登頂を果たした作家の物語にひきこまれます。エベレスト登頂という大冒険を存分に味わってみませんか？



『人生はZooっと楽しい!』 水野敬也・長沼直樹 著

Y159.2 出版社：文響社 資料番号：11224117

65種類の人気動物の写真と偉人たちのエピソード・名言で、思わず笑ってしまうのに、タメになる楽しい本です。

かわいい動物たちの愛くるしい姿に癒されること間違いなしです♪

巻末には「動物たちの紹介」があり、65種類の動物とその特徴が詳しく記載されているので図鑑としても楽しめますよ！

『台所のメアリー・ポピンズ』 P.L.トラヴァース 著

Y596.23 出版社：アノニマ・スタジオ 資料番号：11216844

「メアリー・ポピンズ」という名前を、聞いたことはあるけれど、お話は読んでことがない、という方もいらっしゃるかと思います。児童文学の定番であり、多くの読者が世界中にいるシリーズの主人公です。

イギリスの伝統料理やデザートなどのレシピがのった一冊。読むだけでもいろいろな想像が膨らむレシピを楽しめますよ。

冬休みに、イギリスの伝統料理やデザートを作ってみませんか？



YA図書館活用術！

貸出資料の
延長！の巻

読みたい本を借りたけど、忙しくて読めなかったり、もう少し借りていたいな…
そう思ったことはありませんか？

期限が来たから返さなきゃ…ってちょっと待った！

今あなたの借りているその資料、実は貸出期間が延長できるかもしれません！

貸出延長ができる資料について

図書館の本の貸出し期間は原則的に「二週間まで」！ですが…

①次に予約の方がいない資料

②返却期限が過ぎていない資料

このふたつの条件を満たせば一度だけ資料の延長ができます☆
延長をすると、新たな返却期限は「手続きをした日から二週間後」になります。

「返却期限日から二週間」ではないので要注意！！

方法は「①カウンター」「②電話」「③インターネット」の三種類♪

ただし、「一度延長した資料」は再度貸出延長することはできません！

また、「他館から取り寄せた資料」は延長できないのでご注意を！



©和光市

①カウンターでの延長

まずカウンターに延長したい本を持って来てください。

次の方の予約が入っていないかを確認して、延長します。

資料を忘れた場合でも大丈夫！

利用者カードなどからお調べして貸出延長することができますよ♪

②電話での延長

「資料の延長がしたい」こととお名前、もしくは利用者カードの番号を電話で伝えてください☆
次の方の予約が入っていないければその場で延長いたします。お電話は
☎048-463-8723（本館）か
☎048-452-6011（分館）まで♪

③インターネットでの延長

WEB利用登録をしていれば、インターネットからも延長ができます！
和光市図書館のホームページより「マイページ」より、「利用状況」にアクセスすると、現在貸出中資料の一覧が表示されます。

延長可能なものには「延長する」というボタンが表示されているのでそこを一度押すだけで、延長が出来ちゃいます！とっても簡単ですね♪

WEB利用登録をしていない方は、利用者カードと住所氏名の確認できる書類を持って図書館レファレンスカウンターにお越しください★